

開催主旨

平成21年1年間の全国新設住宅着工戸数が80万戸台を割り込む算が強まるなど、わが国の住宅市場はかつてない厳しさに直面しています。同時に、度重なる法制度の改正・施行や政権交代に伴う政策の見直しなどによって、地域工務店の対応にも目まぐるしいスピード感が求められています。

こうした状況の変化に、地域の工務店が1社で対応していくには自ずと限界があります。地域の工務店が商圏エリアや工法の違い、団体・グループの枠を超えて、環境重視の人口減少時代に適応した省エネ・省CO₂の住宅づくりの推進に向けた、お互いの情報共有や関係機関等への要望活動などで連携・協力し合う、ネットワーク型のプラットフォーム（連絡協議会）が必要になってきています。

北海道内及び東北地域に拠点を置き、独自の活動を展開している地域工務店の団体・グループが参加し、地域に根ざした良質な住宅を建設する工務店のネットワークによる「北方圏住宅サミット」を開催します。人口減少時代の到来で衰退するとみられる地域の住まい・暮らしを守る、地域に根ざした「住生活産業」＝工務店のチカラをアピールしていきます。

省エネ
省CO₂

長期優良
住宅履歴
性能表示

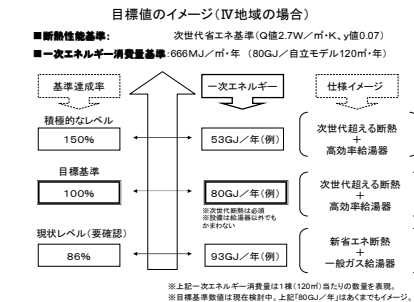
瑕疵保険

地域材

環境共生
自立循環

家守り
住生活産業

地域
工務店



相次ぐ住宅・建築関連法制度の改正・施行にどう対応？

■相次いで改正・施行される住宅・建築関連法制度は、企業の人員体制や経営資力に乏しい地域の中小工務店に対して、多大な負担を強いています。長期優良住宅の認定に伴う審査・認定手数料、住宅瑕疵担保責任保険の加入に伴う保険料・現場審査手数料など、これらの申請手続きに必要な「経営対応力」が地域の工務店にも求められています。

地球温暖化防止対策、CO₂削減は待たなしの課題

■低炭素社会づくりに向けた国の環境経済政策は、CO₂の削減量を「環境価値」として流通させる方向へと舵を切りつつあります。今や省エネ住宅は当たり前。CO₂の排出削減に貢献しない住宅は、数年後には住宅市場から退場を余儀なくされるかもしれません。積雪寒冷な北日本の気候風土の中で培われた高断熱・高気密な住宅づくりの技術を、低炭素社会づくりに必要な環境負荷低減技術へと発展させるとともに、CO₂を固定する地域材の利活用などを通じて、CO₂の排出削減につながる自立循環型社会への転換が求められています。

変わる!! 国の住宅政策、追従出来ぬ住宅会社に淘汰の波

■国の住宅政策に係る展開手法が変わりつつあります。その1つが施策連携による住まいづくりの「デファクトスタンダード」(事実上の標準)。国が誘導目標を示すとともに、それを効果的に普及させるために先導的モデルに助成する補助事業等を実施。これに積極的に取り組むトップランナーを支援しています。裏を返せば、こうした動きに追従出来ぬ住宅会社は否応なく淘汰の波に飲み込まれていきます。

従来の枠組みを超えて連携・協力し合うプラットフォームを!!

■目まぐるしく公表される国の住宅政策・施策などに関する情報の収集だけを見ても、企業体力に乏しい地域の工務店にとっては素早い対応は難しく、大手住宅会社との情報格差は益々、拡大するばかり。工務店経営に必要な情報を持たないことの不利益が、結果的に企業淘汰の可能性を広げてしまいます。地域の工務店が1社で対応するには自ずと限界があります。商圏エリアや工法の違い、個別の団体・グループの枠を超えて、お互いの情報共有や関係機関等への要望活動などで緩やかに連携・協力し合う、ネットワーク型のプラットフォーム（連絡協議会）が必要になってきています。

地域に根ざした良質な住宅を建設する工務店のネットワーク

北方圏住宅サミット 2010

開催のご案内

大会テーマ

地域のチカラ、 工務店のいえづくり。

～自立循環型の住まいづくりを考える～

regional network in housing

北海道と東北の工務店が初めて結集し、
地域に根ざした家づくりのネットワークをつくります。

北方圏住宅サミット 2010

- 日時 平成22年2月20日(土)～21日(日)
2月20日PM1:30～ サミット大会式典
PM3:00～ 特別講演会
PM4:30～ 情報交流シンポジウム
PM6:30～ 情報交流エキスカッション
2月21日AM9:30～ 情報交流分科会(第1・第2)
- 会場 札幌・定山溪万世閣ホテルミリオーネ
(札幌市南区定山溪温泉東3丁目)

- ※ 参加団体・グループが団体紹介や建築事例のパネル展示を行います。
- ※ 協賛メーカー・企業による新製品・技術のプレゼンテーション、展示を行います。

主催: 「北方圏住宅サミット」実行委員会

参加団体: 北海道内及び東北地域に拠点を置く地域工務店の団体・グループ

後援: 国土交通省・北海道開発局、経済産業省・北海道経済産業局、環境省・北海道地方環境事務所、林野庁・北海道森林管理局、北海道・北海道立北方建築総合研究所・北海道立林産試験場、札幌市・北海道町村会、独立行政法人住宅金融支援機構、カナダ林産業審議会・カナダ政府札幌通商事務所、社団法人全国中小建築工事業団体連合会、財団法人住宅保証機構、財団法人北海道建築指導センター、社団法人北海道建築技術協会、北海道住宅リフォーム推進協議会、社団法人北海道建築士会、社団法人北海道建築士事務所協会、社団法人日本建築家協会北海道支部、北海道木材産業協同組合連合会・北海道木材青年協議会、その他(予定)

サミット開催スケジュール

第1日目：平成22年2月20日(土)

AM10:00 10:30 11:00	送迎バス第1便 (JR札幌駅発) 送迎バス第2便 (JR札幌駅発) 送迎バス第3便 (JR札幌駅発)
AM12:00	サミット受付開始
AM12:00 ~PM1:00	プレイベント交流ランチ
PM1:30 ~PM2:45	サミット大会式典 ・ 実行委員長挨拶 ・ サミット開催主旨報告 ・ ネットワーク協議会設立報告 ・ 来賓挨拶 ・ サミット大会アピール宣言
PM3:00 ~PM4:20	サミット開催記念・特別講演会 ・ テーマ「変わる住宅政策と地域工務店の将来像」
PM4:30 ~PM6:00	サミット開催記念・情報交流シンポジウム ・ テーマ「地域工務店の将来像～技術・経営・人材」
PM6:30 ~PM8:30	情報交流エキスカッション (懇親会) ・ 実行委員長挨拶 ・ 来賓挨拶 ・ 乾杯 ・ テーブルスピーチ

第2日目：平成22年2月21日(日)

AM8:30 ~AM9:30	製品・技術プレゼンテーション ・ 第1分科会場 ・ 第2分科会場
AM9:30 ~AM12:00	情報交流分科会 ・ 第1分科会 (技術・環境) 報告4テーマ ・ 第2分科会 (経営・人材) 報告4テーマ
AM12:00 AM12:45	情報交流分科会総評 ・ 第1分科会 (技術・環境) ・ 第2分科会 (経営・人材)
AM12:45	サミット閉会挨拶

※サミット終了後、ホテルから送迎バス(札幌都心行き)を随時、運行します。
※サミットの開催内容(テーマ等)は変更になる場合があります。ご了承ください。

サミット参加団体・グループ

参加団体・グループ名	
アース21	北海道北広島市西の里東2丁目3の6 TEL:011(375)5466
アース21きたかみ	岩手県北上市大堤西1丁目9の14 (有)日高見工務店内 TEL:0197(62)3377
e-ハウジング登別	北海道登別市富岸町2丁目28の16 住研ホーム(株)内 TEL:0143(86)0190
e-ハウジング函館	北海道北斗市昭和1丁目4の2 渋谷建設(株)内 TEL:0138(73)2004
オホーツク環境住宅研究会	北海道北見市山下町4丁目2の8 (株)竹口組内 TEL:0157(23)6438
NPO法人北の民家の会	北海道札幌市南区芸術の森1丁目 札幌市立大・羽深研究室 TEL:011(592)2618
十勝2×4協会	北海道帯広市西10条南4丁目7の15 (有)オバラ建商内 TEL:0155(35)7245
ネット21	青森県十和田市元町東3丁目6の1 平野商事(株)内 TEL:0176(23)7111
NPO法人パッシブシステム研究会	北海道札幌市中央区北9条西24丁目 アラマタビル TEL:011(299)8312
美幌・木夢クラブ	北海道網走郡美幌町字美禽328 (株)高橋工務店内 TEL:0152(73)4617
フオレスト44	北海道網走市南2条西5丁目1の1 第一オビビル ほつけん三共(株)内 TEL:0152(43)6001
北海道SHS会	北海道札幌市北区北7条西1丁目1の2 SE山京ビル ダウ化工(株)北海道営業所内 TEL:011(709)5801
NPO法人北海道住宅の会	北海道札幌市豊平区西岡3条2丁目9の1の1002 TEL:090(8902)3785
北海道無暖冷房住宅研究会	北海道札幌市北区新川3条20丁目1の20 音熱環境開発(株)内 TEL:011(762)7805

(平成21年12月末現在)



アクセスmap

札幌・定山溪万世閣
ホテルミリオネ
(JR札幌駅から車で約1時間)

JR札幌駅北口団体バス待機場
から送迎バスを運行します。